



Linking your dreams
リンテック株式会社

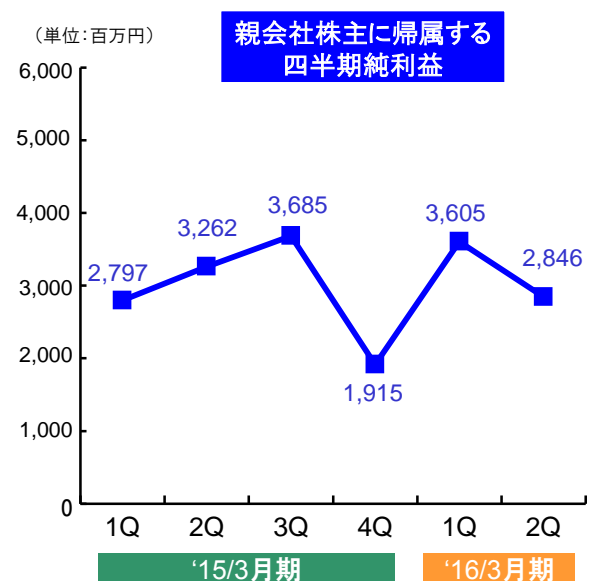
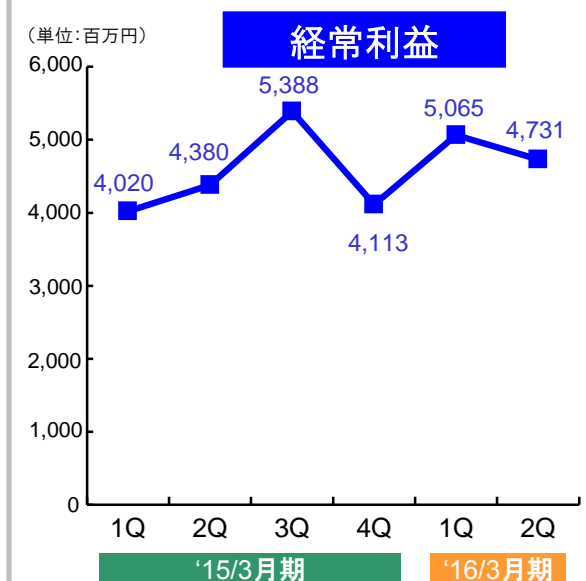
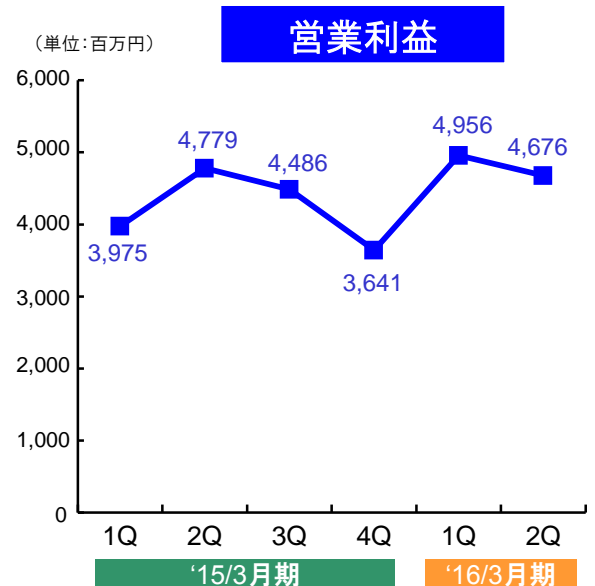
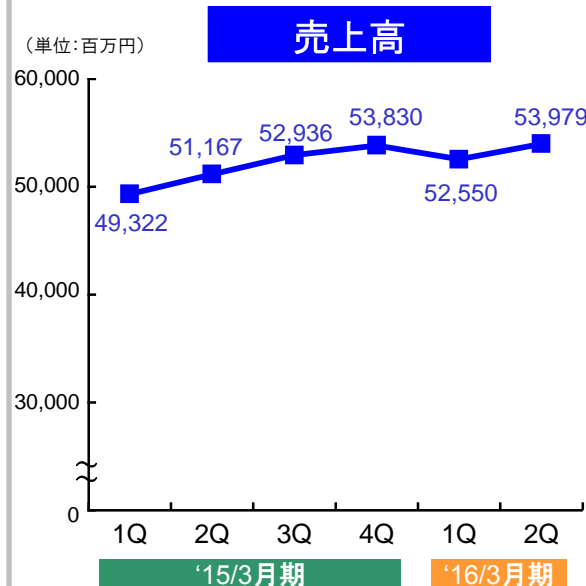
2016年3月期第2四半期 決算説明会資料



2015年11月16日
リンテック株式会社

2016年3月期第2四半期 連結業績の概要①

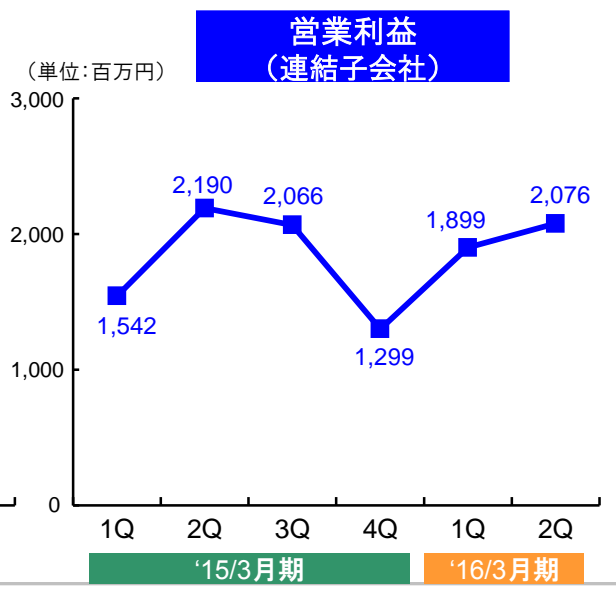
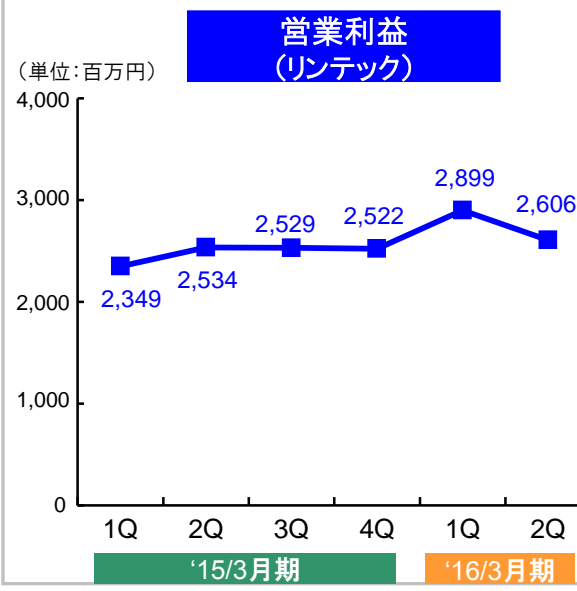
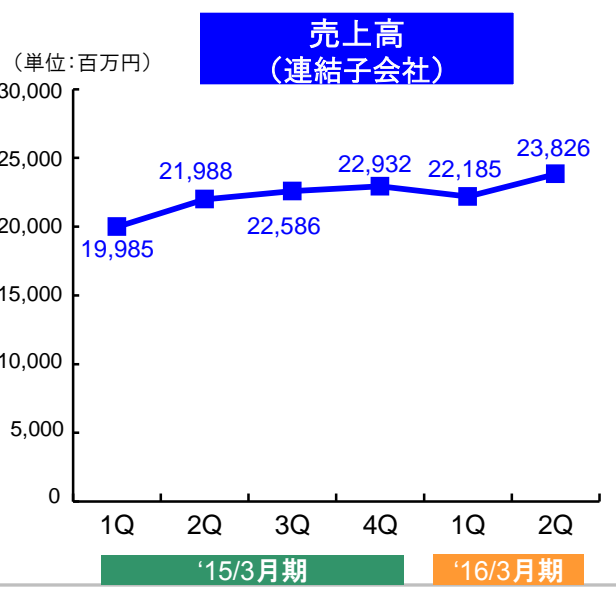
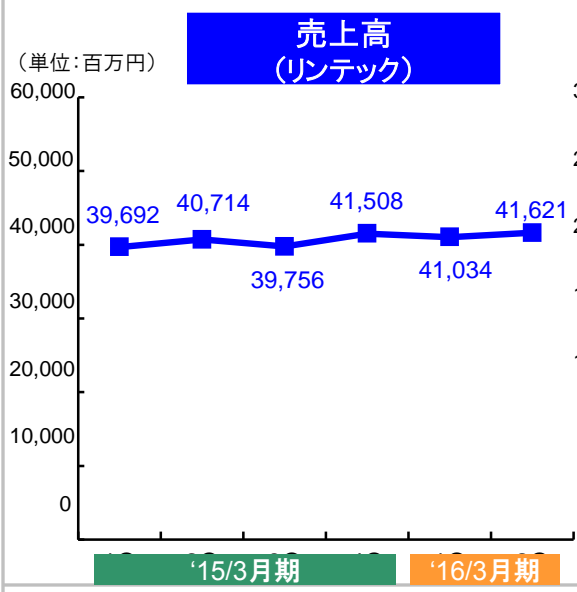
	'16/3月期 第2四半期 累計	'15/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
(単位:百万円)			
売上高	106,529	100,489	6,040 (6.0%)
営業利益	9,632	8,754	877 (10.0%)
経常利益	9,796	8,400	1,395 (16.6%)
親会社 株主に 帰属する 四半期 純利益	6,451	6,059	391 (6.5%)



2016年3月期第2四半期 連結業績の概要②

	'16/3月期 第2四半期 累計	'15/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
売上高	(単位:百万円)		
リンテック	82,655	80,406	2,249 (2.8%)
連結子会社	46,011	41,973	4,038 (9.6%)
消去	▲22,137	▲21,890	▲247
計	106,529	100,489	6,040 (6.0%)

	'16/3月期 第2四半期 累計	'15/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
営業利益	(単位:百万円)		
リンテック	5,505	4,883	622 (12.7%)
連結子会社	3,975	3,732	243 (6.5%)
消去	152	139	13
計	9,632	8,754	877 (10.0%)



➤ **売上高** …連結ベースでの円安による増加影響額 約40億円

● リンテック単体

アドバンストマテリアルズ事業部門がスマートフォンなどの需要効果により半導体関連粘着テープおよびMLCC用コートフィルムが伸長
 オプティカル材事業部門が偏光フィルムのダイレクト塗工品は大幅に伸長するも、ノンキャリア、表面加工が減少

● 連結子会社

中国やアセアン地域の景気減速の影響を受け、印刷・情報材事業部門、産業工材事業部門が伸びを欠く
 半導体関連粘着テープが台湾、韓国などで伸長
 液晶ディスプレイ関連粘着製品が韓国、台湾で順調に推移

➤ **営業利益** …連結ベースでの円安による増加影響額 約15億円

● リンテック単体

(増益要因)

販売数量の増加および売上構成の改善 約11億円
 パルプの調達コストが上昇したが
 石化原材料や燃料の調達コストが下落 約2億円
 その他 約2億円

(減益要因)

研究所新棟建設などにより固定費増加 約9億円

● 連結子会社

・マディコの業績低迷、リンテック インドネシアの売り上げ減少などにより低調に推移

【期中平均為替レート(実績)】

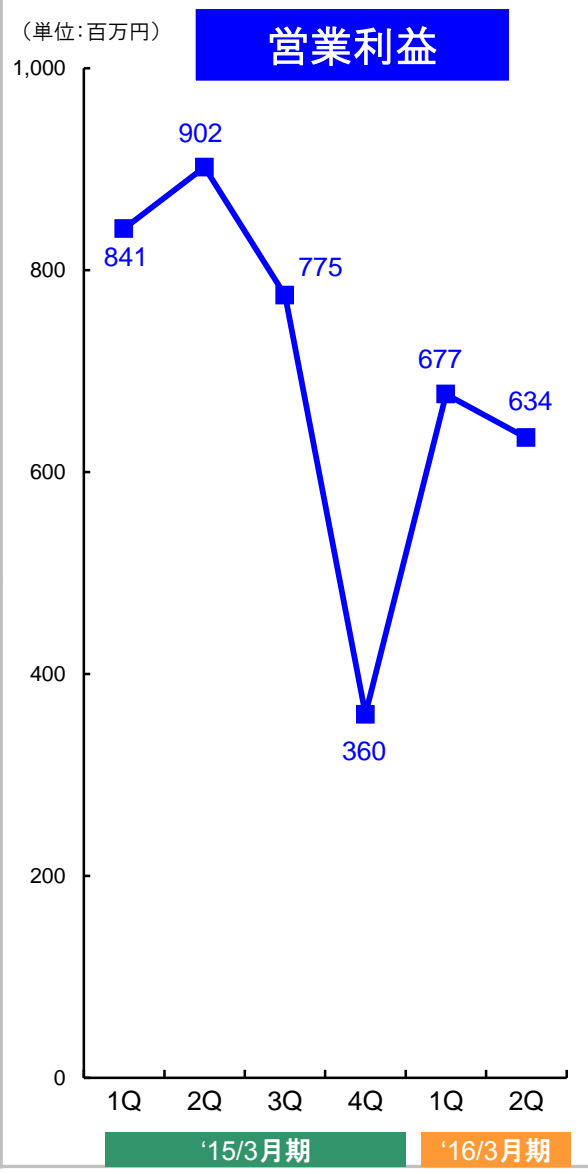
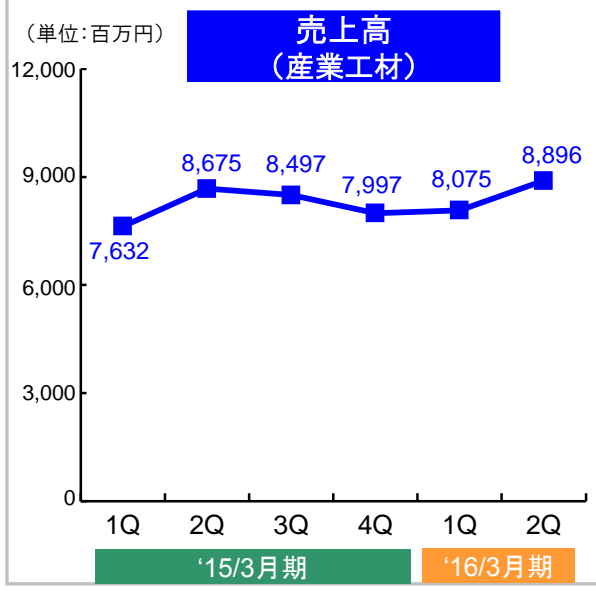
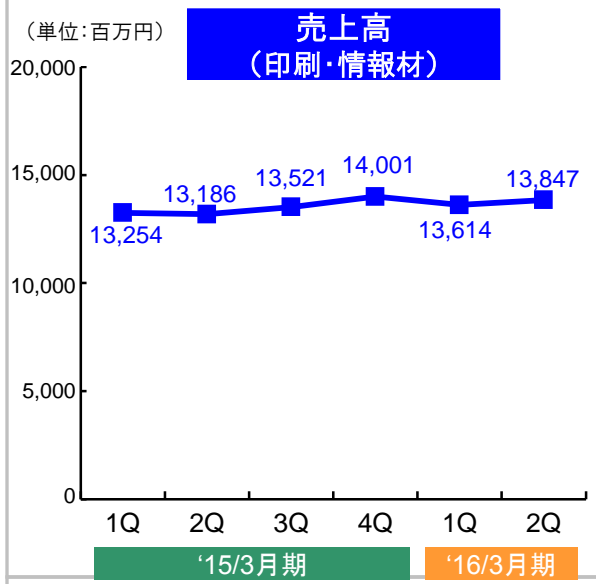
	('15/3 2Q)		('16/3 2Q)
円/US\$	102.23	→	120.48
円/1-円	139.87	→	133.83
円/WON	0.0980	→	0.1098
円/中国元	16.56	→	19.36
円/台湾\$	3.39	→	3.89

2016年3月期第2四半期 印刷材・産業工材関連の概要①

	'16/3月期 第2四半期 累計	'15/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
--	------------------------	------------------------	-------------

(単位:百万円)

印刷・情報材 事業部門	27,461	26,440	1,021 (3.9%)
産業工材 事業部門	16,971	16,307	663 (4.1%)
売上高 合計	44,433	42,748	1,685 (3.9%)
営業利益	1,311	1,743	▲432 (▲24.8%)



➤ 印刷・情報材事業部門

海外：中国、アセアン地域の景気減速の影響を受け伸びを欠く

国内：飲料・医薬関連などを中心に堅調

➤ 産業工材事業部門

ウインドーフィルム：中国の景気低迷の影響などもあり低調

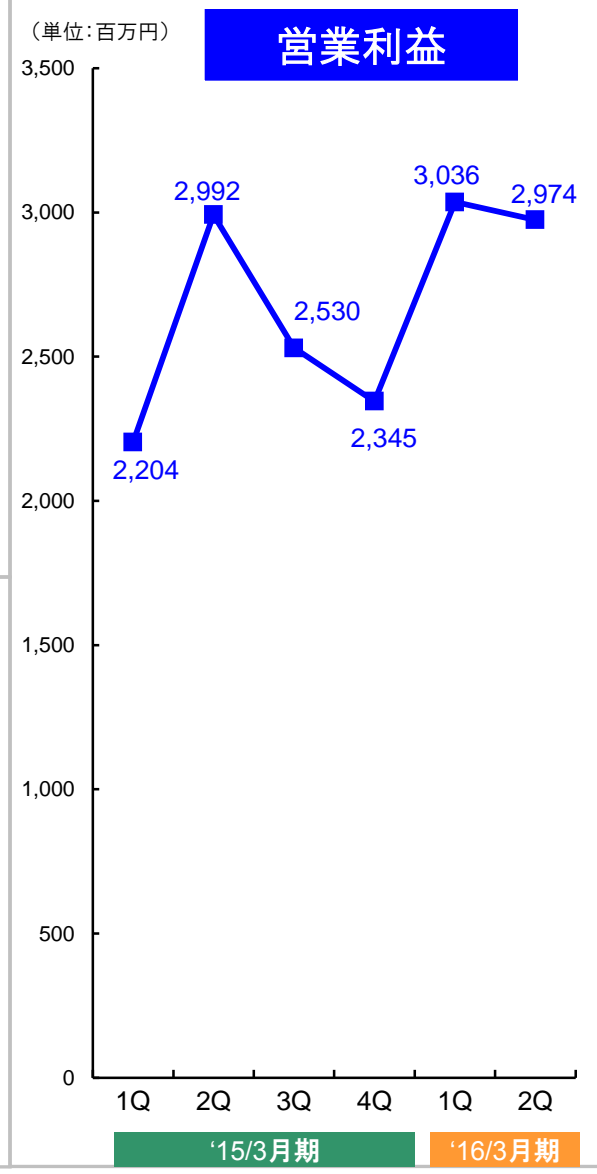
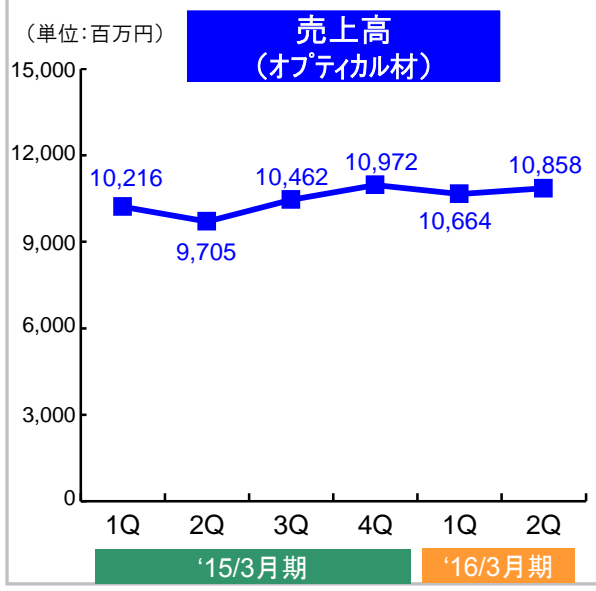
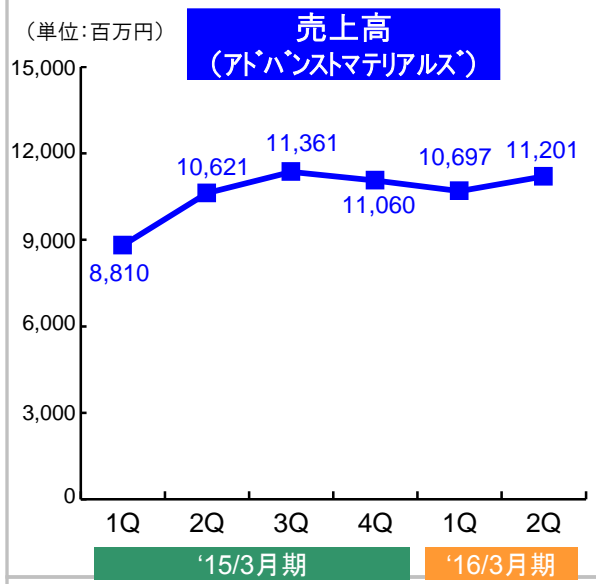
二輪を含む自動車用粘着製品：インドやアセアン地域において堅調

2016年3月期第2四半期 電子・光学関連の概要①

	'16/3月期 第2四半期 累計	'15/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
--	------------------------	------------------------	-------------

(単位:百万円)

アドバンス マテリアルズ 事業部門	21,898	19,431	2,466 (12.7%)
オプティカル材 事業部門	21,522	19,921	1,600 (8.0%)
売上高 合計	43,420	39,353	4,066 (10.3%)
営業利益	6,010	5,196	814 (15.7%)



➤ アドバンストマテリアルズ事業部門

半導体関連粘着テープ：スマートフォンなどの需要効果により大幅に伸長

半導体関連装置：前年同期並みで推移

M L C C用コートフィルム：スマートフォンや自動車用などの需要効果により大幅に伸長

➤ オプティカル材事業部門

国内は前年同期並みで推移

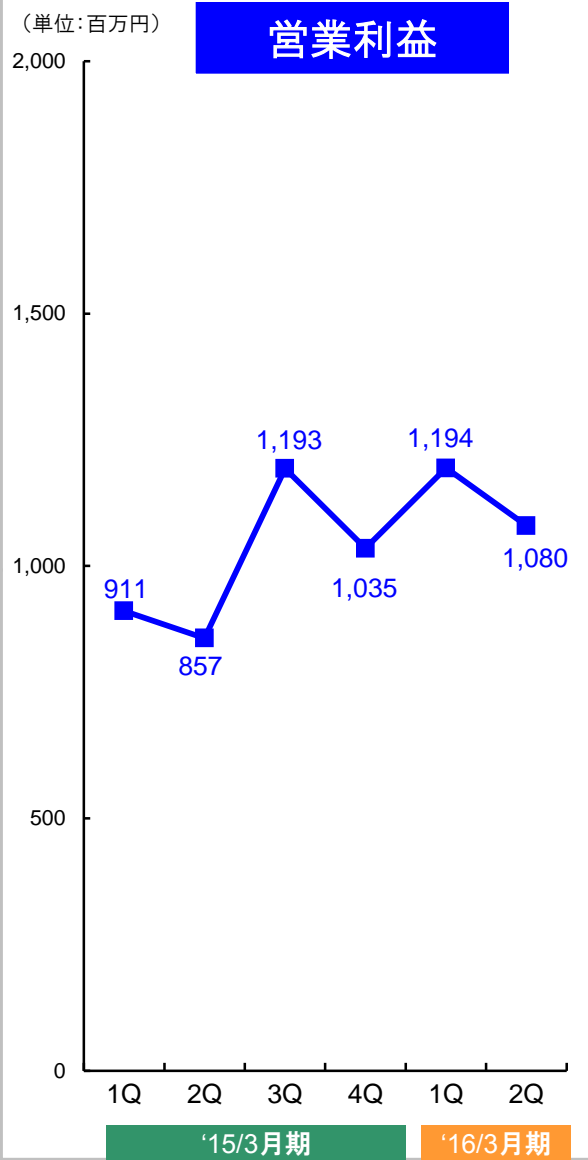
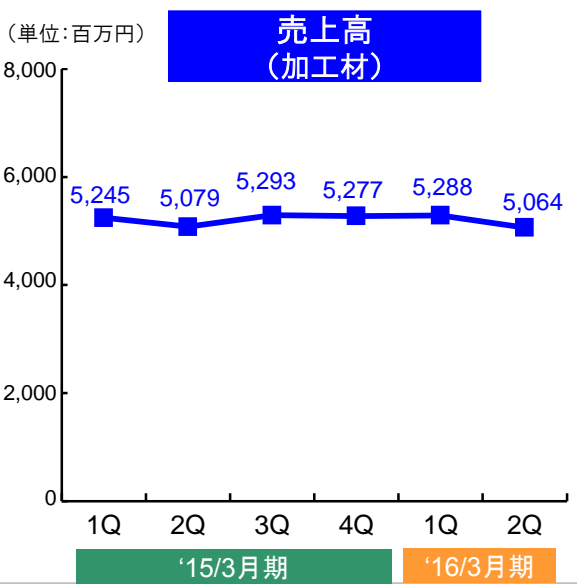
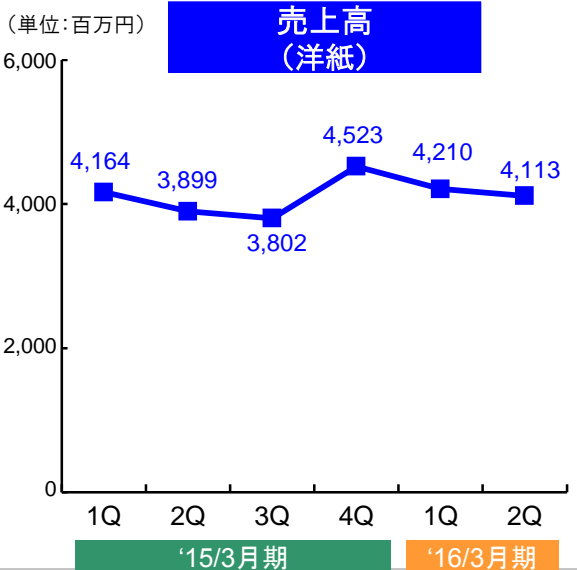
韓国、台湾は順調に推移

2016年3月期第2四半期 洋紙・加工材関連の概要①

	'16/3月期 第2四半期 累計	'15/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
--	------------------------	------------------------	-------------

(単位:百万円)

洋紙 事業部門	8,323	8,063	259 (3.2%)
加工材 事業部門	10,352	10,324	28 (0.3%)
売上高 合計	18,675	18,387	287 (1.6%)
営業利益	2,274	1,768	505 (28.6%)



➤ 洋紙事業部門

カラー封筒用紙：前年同期並みで推移

耐油紙：コンビニエンスストアやファストフード店向けなどの需要効果により増加

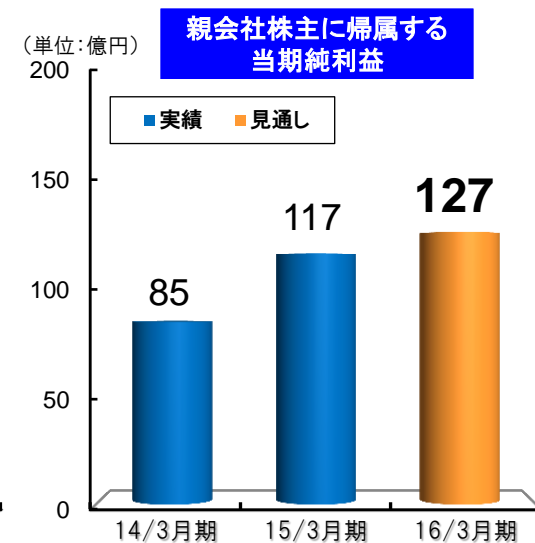
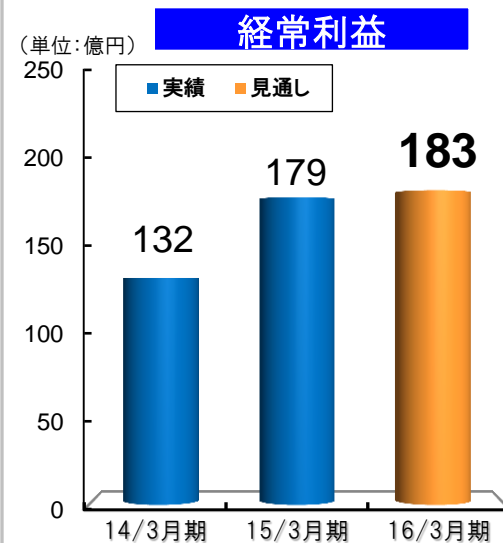
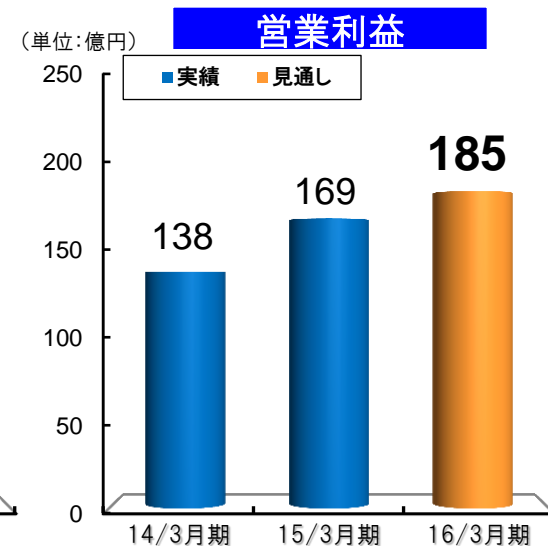
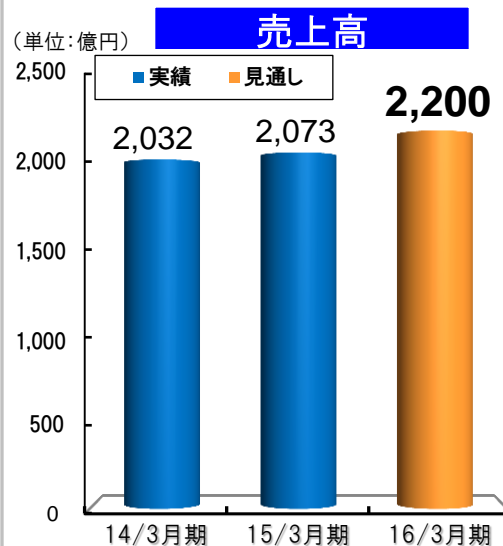
➤ 加工材事業部門

粘着製品用剥離紙：低調に推移

炭素繊維複合材料用工程紙：航空機用を中心に伸長

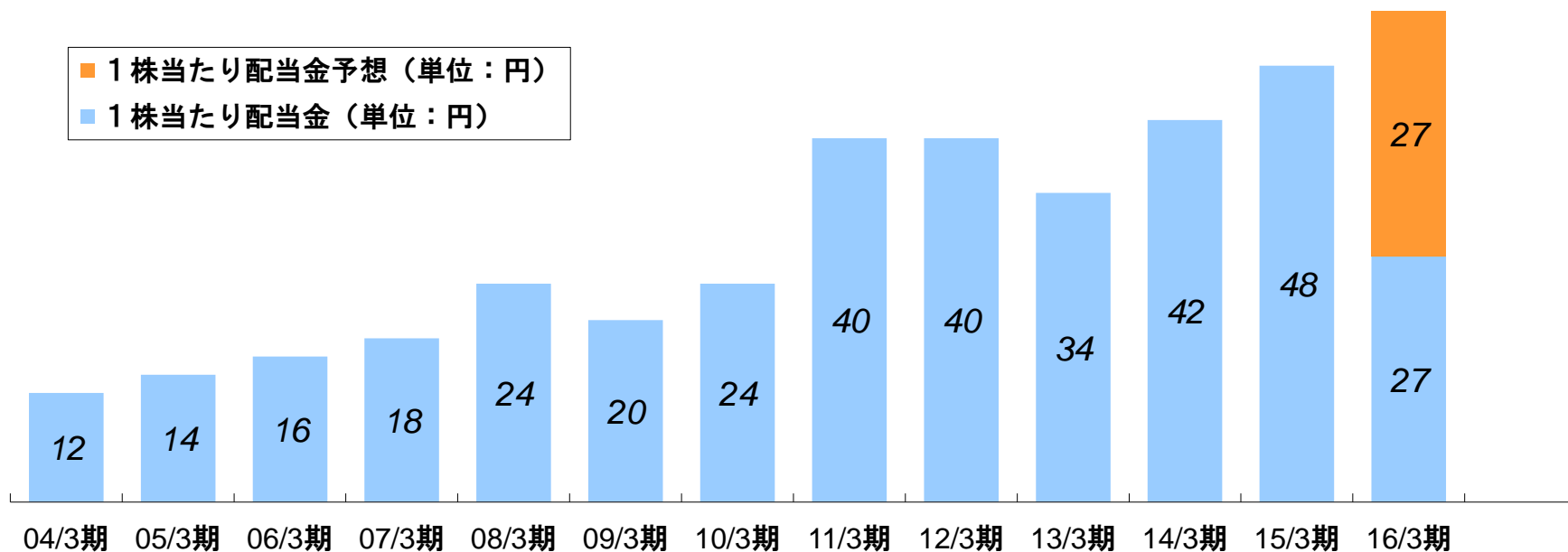
2016年3月期通期 連結業績の見通し

	'16/3月期 見通し	'15/3月期 実績	増減	増減率
(単位: 億円)				
売上高	2,200	2,073	127	6.1%
営業利益	185	169	16	9.6%
経常利益	183	179	4	2.2%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	127	117	10	8.9%



(基本方針)

当社は株主への利益還元の充実を経営上の最重要課題の一つと位置づけており、利益配分につきましては、経営基盤の強化を図りつつ、各事業年度の連結業績を勘案し、安定的かつ継続的な配当を行っていくことを基本といたします。内部留保資金につきましては、財務基盤の強化ならびに将来の企業価値向上のための生産設備や研究開発投資などに有効に活用してまいります。



当期純利益(億円)	72.8	136.2	86.4	76.8	85.0	116.6	127.0
1株当たり当期純利益(円)	96.36	180.21	115.26	102.83	114.22	161.63	176.06
連結配当性向(%)	24.9	22.2	34.7	33.1	36.8	29.7	30.7

ご清聴ありがとうございました

本資料の内容に関する注意

本資料に記載された計画や予測等は、資料作成時点での様々な前提に基づいた弊社の判断であり、その内容の正確性を保証したり、将来の計画数値、施策の実現を確約したりするものではありません。また、今後、予告なしに変更されることがあります。